



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 LCホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 本 庄 良 一  
 (JASDAQ・コード 8938)  
 問合せ先 管理部総務セクション・マネージャー 中村 真一  
 (TEL 042-565-2115)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 16 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 29 年 3 月期 第 2 四半期 (累計) 及び通期業績予想の修正

##### (1) 平成 29 年 3 月期 第 2 四半期 (累計) 業績予想の修正

平成 28 年 3 月期 第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	3,400	230	△160	△90	△32 円 37 銭
今回修正予想 (B)	3,426	331	△33	△701	△252 円 44 銭
増減額 (B - A)	26	101	126	△611	
増減率 (%)	0.8	44.2	—	—	
【ご参考】前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	3,391	151	△208	718	303 円 52 銭

平成 29 年 3 月期 第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,400	40	30	30	10 円 79 銭
今回修正予想 (B)	2,430	95	116	300	108 円 20 銭
増減額 (B - A)	30	55	86	270	
増減率 (%)	1.3	138.0	287.1	902.6	
【ご参考】前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	2,434	72	22	23	9 円 75 銭

(2) 平成 29 年 3 月期 通期業績予想の修正

平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	7,000	500	△400	500	179 円 86 銭
今回修正予想 (B)	6,600	450	400	100	35 円 97 銭
増減額 (B - A)	△400	△50	800	△400	
増減率 (%)	△5.7	△10.0	—	△80.0	
【ご参考】前期実績 (平成 28 年 3 月期)	6,885	216	△360	1,214	507 円 78 銭

平成 29 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,000	150	150	150	53 円 96 銭
今回修正予想 (B)	3,000	160	200	360	129 円 50 銭
増減額 (B - A)	△2,000	10	50	210	
増減率 (%)	△40.0	6.7	33.3	140.0	
【ご参考】前期実績 (平成 28 年 3 月期)	4,941	131	78	79	33 円 12 銭

2. 修正の理由

(1) 平成 29 年 3 月期 第 2 四半期 (累計)

個別業績につきましては、売上高は順調に推移し予想を達成する見通しであり、原価の低減に努めた結果、営業利益は予想を上回る見通しです。また、経常利益 (匿名組合投資利益等が寄与) 及び四半期純利益 (ご案内済みの子会社株式売却益 2.9 億円が寄与) はそれぞれ、予想を大きく上回る見通しです。

連結につきましては、子会社各社の売上高も概ね予想通りに推移し、予想を達成する見通しであり、個別の影響や子会社における売買仲介の実績により、営業利益及び経常利益は予想を上回る見通しです。しかしながら、ご案内済みの子会社株式売却損 3.3 億円、不動産ファンド事業において連結子会社化した複数の特別目的会社 (SPC) の原価、経費等の過少見積り、税負担の増加、持分法適用関連会社の損失の取込み等の影響により、親会社株主に帰属する四半期純利益は予想を大きく下回る見通しです。

(2) 平成 29 年 3 月期 通期

個別につきましては、本年 10 月 1 日付会社分割に伴い、第 3 四半期以降については会社分割後の個別数値を算定し、第 2 四半期業績数値に加算しております。

連結につきましては、売上高 (連結子会社の売却に伴う減少による) 及び営業利益 (経費の増加を見込んだことによる) はそれぞれ、前回の予想数値を下回る見込みとなりました。

また、第2四半期累計期間までの営業努力に加え、下期に新たに予想される事業等による利益の見通しを織り込んだこと、連結子会社である㈱LCレンディングの投資家に対する分配金の見積処理を組替修正したこと（原価から匿名組合損益分配額へ見積り変更）等を反映し、経常利益につきましては大幅な黒字化の見込みとなりました。しかしながら、第2四半期累計期間の業績が影響し、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては当初予想を下回る見込みです。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上